

日本共産党 岡山市議会議員

林じゅんニュース



NO. 49
日本共産党
岡山市議団
岡山市北区
大供1-1-1
電話
086-803-1707

給食のあり方 市民的議論が必要

岡山市教委は、赤田の岡山学校給食センターの建て替えを計画しています。建て替え後には3倍近い規模になり、センターから配食する学校を増やす方針です。

給食のセンター化は安全性、地産地消、食育や味に関わります。

現在、低学年の小学生が中学生になる頃に給食の質が変わる可能性があります。

しかし市教委は学校にも保護者にも情報を伝えていません。

子どもたちと保護者に「これからは自校の調理室は廃止して、センターから運んできます」と決

定してから知らせるのではなく、市民的に給食のあり方を議論すべきです。

現在の給食センターから配食されているのは次の5中学校です。

- 中区 竜操、東山、操山中区
- 北区 岡輝
- 東区 上南

大規模化されて新たに配送先になる候補は次の7中学校です。

- 中区 高島、富山、操南
- 東区 旭東、西大寺
- 南区 福浜、福南

淡水魚の

調査と保護

9月13日に東区、瀬戸町で岡山淡水魚研究会の生息調査が行われました。

会員が生息を確認した魚種を記録していました。こうした記録が積み積



種類を記録してから放流します

み重なつて、環境や生態の実態と変化が分かるのでしょう。

林じゅん議員は、9月議会でもアユモドキの保護を求めた質問をしたことを報告しました。

修学旅行 代替行事の支援を

7月に校長会が全38中学校中、独自対応の2校を除く36校での一律中止

を決めました。そして代替案は各学校で検討することになっていました。

9月議会での市教委の資料では高島、御南、桑田、竜操、操南、旭東、上南、光南台、妹尾、興除、芳泉、福浜の12中学校は代替行事が実施されません。

一方、代替行事として蒜山高原や鷺羽山など県内に出掛ける学校が18あります。まだ検討中の学校もあります。

修学旅行は学校生活の一大イベントです。勉強は一人で頑張ればできる面もありますが、行事や体験はそうはいきません。

代替案の実施には、大人数で行ける場所の選定やバスの確保などに課題があると考えられます。

9月議会でも林じゅん議員は、修学旅行の代替策が実施されるように、学

校ごとに体験機会の差が生じないように、市教委がしっかり支援すべき、と求めました。

学校外での行事は学校ごとに差があります。市内どこの学区でも体験が公平に確保されるように、バスの手配や行き先の情報提供、場合によって費用も、市教委が手立

てを取るべきです。経済的に困難な世帯について、修学旅行の費用は就学援助の対象です。

林じゅん議員は、9月議会でも代替行事の費用も就学援助の対象にするように求めました。

市教委は「負担が増えないように検討する」と答弁しています。

小学校の修学旅行も中止されることになりました。小学校についても市教委が代替案を行いやすいように支援すべきです。

生活・法律相談 第一月曜日に相談日を設けています。086-273-2221へご予約下さい。